

平成25年度 函館市病院事業の経営実績

平成26年6月
函館市病院局

目 次

I 平成25年度の経営状況

25年度当初に掲げた各目標値に対する実績を記載しています。

1 患者数等	1 ページ
2 収支状況	2～5 ページ
3 主な経営指標	6～7 ページ

II 過去5か年の経営実績

21～25年度までの経営実績を記載しています。

1 函館病院医業収益	8～9 ページ
2 恵山病院医業収益	9～10 ページ
3 南茅部病院医業収益	10 ページ
4 未収金の状況	11 ページ
5 医業収益に対する材料費の割合	12 ページ

III 改革プラン収支計画との比較

改革プラン収支計画と実績の比較を記載しています。

1 収支計画と実績の比較	13 ページ
--------------	--------

I 平成25年度の経営状況

1 患者数等

① 函館病院

入院患者数は、一般で1日平均470人の予算目標に対し4.9人上回り474.9人、新規入院患者数は、24年度の11,148人に対して357人増加し11,505人、年間平均在院日数は、24年度の14.4日に対して14.1日となっています。

また、精神は60人の予算目標に対し10.9人下回り49.1人となっています。

外来患者数は、一般で1日平均1,015人の予算目標に対し92.4人上回り1,107.4人、精神は90人の予算目標に対し10.3人下回り79.7人となっています。

病床利用率は、一般で24年度の74.1%に対し0.8%上回り74.9%、そのうち結核、感染症、休床を除く利用率については88.9%となっています。

また精神は、24年度の57.2%に対し8.1%下回り49.1%、そのうち休床を除く利用率については70.1%となっています。

区分	H25予算目標A	H25実績B	差引B-A
入院患者数（一般）	470.0人/日	474.9人/日	4.9人/日
新規入院患者数	(H24実績 11,148人)	11,505人	357人
年間平均在院日数	(H24実績 14.4日)	14.1日	△0.3日
入院患者数（精神）	60.0人/日	49.1人/日	△10.9人/日
外来患者数（一般）	1,015.0人/日	1,107.4人/日	92.4人/日
"（精神）	90.0人/日	79.7人/日	△10.3人/日
病床利用率（一般634床）	(H24実績 74.1%)	74.9%	0.8%
"（結核、感染症、休床除く）	(H24実績 87.1%)	88.9%	1.8%
病床利用率（精神100床）	(H24実績 57.2%)	49.1%	△8.1%
"（休床除く）	(H24実績 63.5%)	70.1%	6.6%

※函館病院病床数 [一般634床（一般病床598、結核病床30、感染病床6）、精神100床]
休床：H23一般47床、H24一般62床、H25一般68床、H24精神30床（H24.12～）

② 恵山病院

入院患者数は、1日平均57人の予算目標に対し7.9人下回り49.1人となっています。

外来患者数は、1日平均73人の予算目標に対し4.5人下回り68.5人となっています。

病床利用率は、24年度の88.6%に対し6.8%下回り81.8%となっています。

区分	H25予算目標A	H25実績B	差引B-A
入院患者数	57.0人/日	49.1人/日	△7.9人/日
外来患者数	73.0人/日	68.5人/日	△4.5人/日
病床利用率	(H24実績 88.6%)	81.8%	△6.8%

※恵山病院病床数 [療養60床]

③ 南茅部病院

入院患者数は、一般で1日平均28人の予算目標に対し0.1人上回り28.1人となっています。

また、療養は15人の予算目標に対し1.2人下回り13.8人となっています。

外来患者数は、1日平均115.5人の予算目標に対し12.8人下回り102.7人となっています。

病床利用率は、24年度の62.3%に対し8.8%上回り71.1%となっています。

区分	H25予算目標A	H25実績B	差引B-A
入院患者数（一般）	28.0人/日	28.1人/日	0.1人/日
"（療養）	15.0人/日	13.8人/日	△1.2人/日
外来患者数	115.5人/日	102.7人/日	△12.8人/日
病床利用率	(H24実績 62.3%)	71.1%	8.8%

※南茅部病院病床数 [一般37床、療養22床]

2 収支状況

① 函館病院

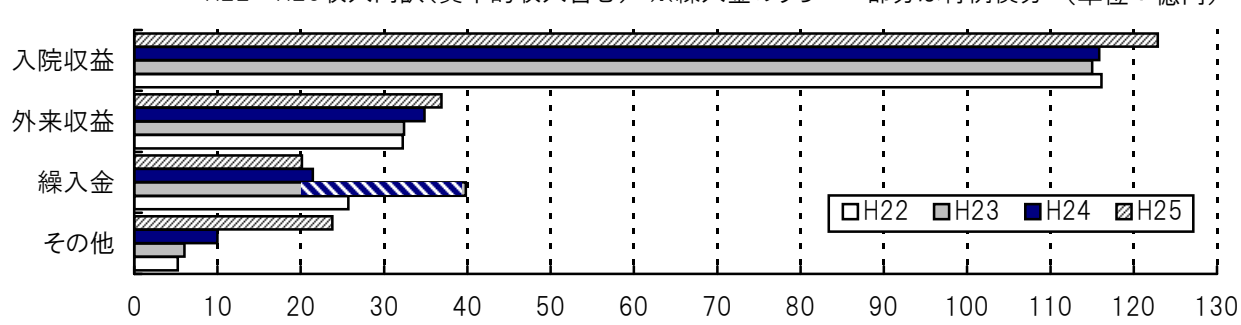
平成25年度の実績（決算見込）は、当年度財源過不足額が3億146万8千円の黒字となり、対前年比では1億8,640万円のマイナスとなっています。当初予算に対しては2億9,024万1千円のプラスとなっています。

なお、H25決算見込の収入および支出の内訳は以下のとおりとなっています

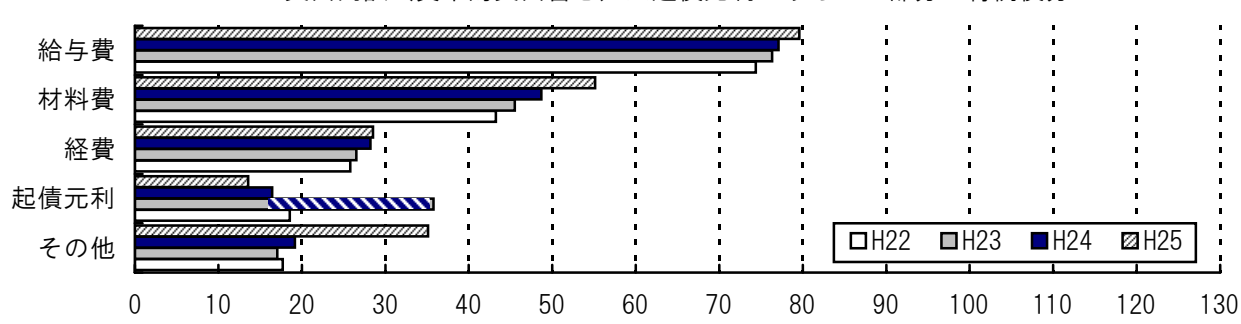
（単位：千円）

科目		H24実績A	H25決算見込B	差引B-A	H25当初予算C	差引B-C
収益	医療収益					
	入院収益	11,587,324	12,287,290	699,966	11,801,581	485,709
	外来収益	3,483,936	3,688,070	204,134	3,152,801	535,269
	その他	221,601	229,795	8,194	259,679	△ 29,884
	医療外・学院収益	1,768,361	1,747,511	△ 20,850	1,755,846	△ 8,335
	特別利益	29	637	608	2	635
	計	17,061,251	17,953,303	892,052	16,969,909	983,394
費用	医療費用					
	給与費	7,709,136	7,960,542	251,406	8,174,099	△ 213,557
	材料費	4,868,446	5,514,060	645,614	4,618,283	895,777
	経費	2,820,836	2,851,045	30,209	2,761,382	89,663
	その他	1,197,915	1,113,524	△ 84,391	1,151,526	△ 38,002
	医療外・学院・予備費	632,796	613,375	△ 19,421	655,999	△ 42,624
	特別損失	96,686	75,576	△ 21,110	79,841	△ 4,265
	計	17,325,815	18,128,122	802,307	17,441,130	686,992
収益-費用(特別利益・損失を除く)		△ 167,907	△ 99,880	68,027	△ 391,382	291,502
収益-費用		△ 264,564	△ 174,819	89,745	△ 471,221	296,402
資本的収入		1,154,394	2,413,741	1,259,347	2,343,959	69,782
資本的支出		1,632,647	3,067,166	1,434,519	3,013,279	53,887
資本的収支差引		△ 478,253	△ 653,425	△ 175,172	△ 669,320	15,895
損益勘定留保資金		1,230,685	1,129,712	△ 100,973	1,151,768	△ 22,056
当年度財源過不足額		487,868	301,468	△ 186,400	11,227	290,241
一般会計繰入金		2,144,402	2,014,761	△ 129,641		
うち収益的収入		1,363,120	1,357,002	△ 6,118		
うち資本的収入		781,282	657,759	△ 123,523		

H22～H25収入内訳(資本的収入含む) ※繰入金のうち斜線部分は特例債分 (単位：億円)



H22～H25支出内訳(資本的支出含む) ※起債元利のうち斜線部分は特例債分



※H23繰入金には、公立病院特例債繰上償還に係る一般会計繰入金（1,813,800千円）を含む。

※H23起債元利償還金には公立病院特例債の繰上償還（1,813,800千円）を含む。

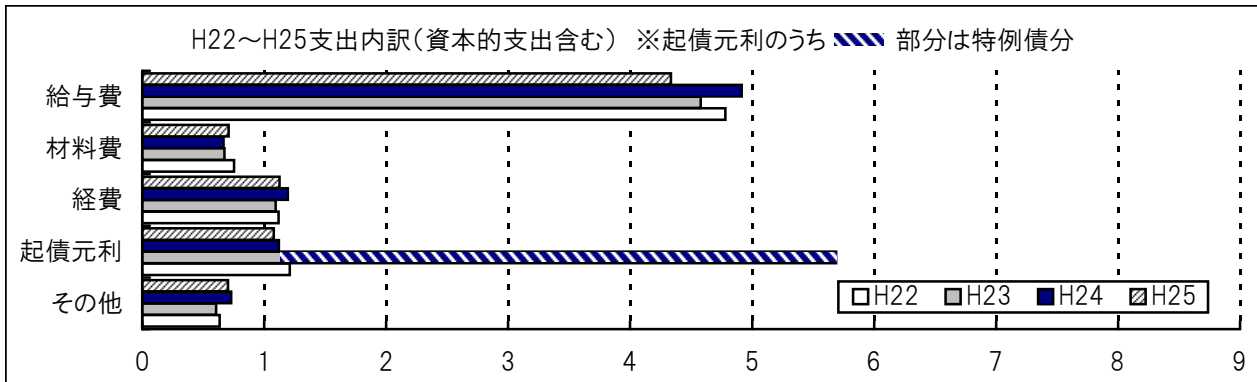
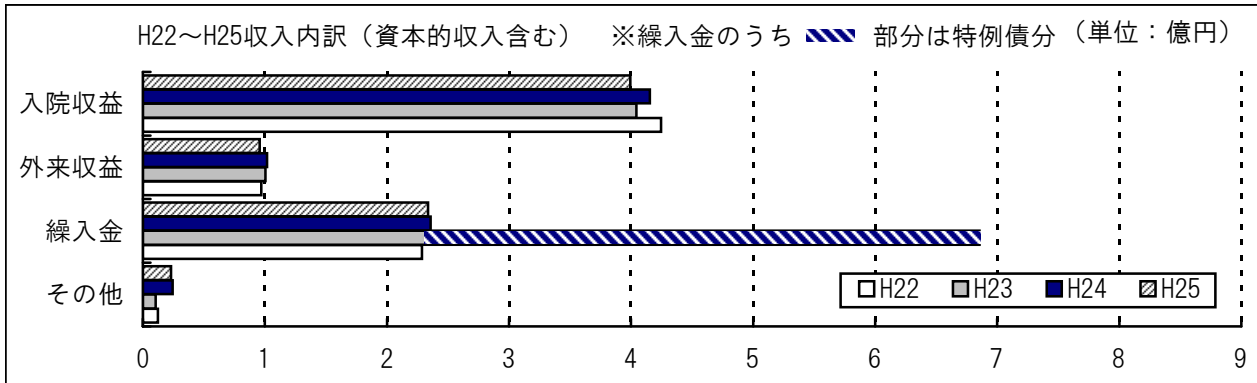
② 恵山病院

平成25年度の実績（決算見込）は、当年度財源過不足額が1,326万円の黒字となり、対前年比では4,165万9千円のプラスとなっています。当初予算に対しては1,157万4千円のマイナスとなっています。

なお、H25決算見込の収入および支出の内訳は以下のとおりとなっています。

(単位：千円)

科目		H24実績A	H25決算見込B	差引B-A	H25当初予算C	差引B-C
収益	医業収益					
	入院収益	415,341	399,289	△ 16,052	438,652	△ 39,363
	外来収益	101,817	95,687	△ 6,130	100,674	△ 4,987
	その他	9,949	10,132	183	10,276	△ 144
	医業外収益	165,324	165,161	△ 163	165,400	△ 239
	特別利益	0	0	0	0	0
計		692,431	670,269	△ 22,162	715,002	△ 44,733
費用	医業費用					
	給与費	491,576	433,451	△ 58,125	438,116	△ 4,665
	材料費	66,707	70,868	4,161	70,214	654
	経費	119,318	112,482	△ 6,836	138,702	△ 26,220
	その他	54,346	53,995	△ 351	55,671	△ 1,676
	医業外費用	11,772	11,129	△ 643	12,652	△ 1,523
特別損失	1,410	521	△ 889	1,000	△ 479	
計		745,129	682,446	△ 62,683	716,355	△ 33,909
収益-費用(特別利益・損失を除く)		△ 51,288	△ 11,656	39,632	△ 353	△ 11,303
収益-費用		△ 52,698	△ 12,177	40,521	△ 1,353	△ 10,824
資本的収入		84,773	81,534	△ 3,239	83,635	△ 2,101
資本的支出		117,401	112,561	△ 4,840	114,685	△ 2,124
資本的収支差引		△ 32,628	△ 31,027	1,601	△ 31,050	23
損益勘定留保資金		56,927	56,464	△ 463	57,237	△ 773
当年度財源過不足額		△ 28,399	13,260	41,659	24,834	△ 11,574
一般会計繰入金		235,776	233,673	△ 2,103		
うち収益的収入		164,003	163,739	△ 264		
うち資本的収入		71,773	69,934	△ 1,839		



※H23繰入金は、公立病院特例債繰上償還に係る一般会計繰入金（448,600千円）。

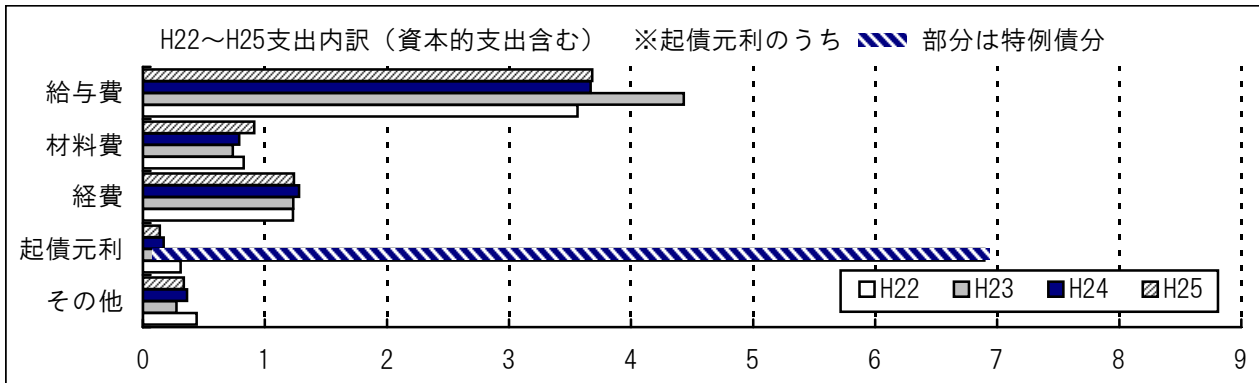
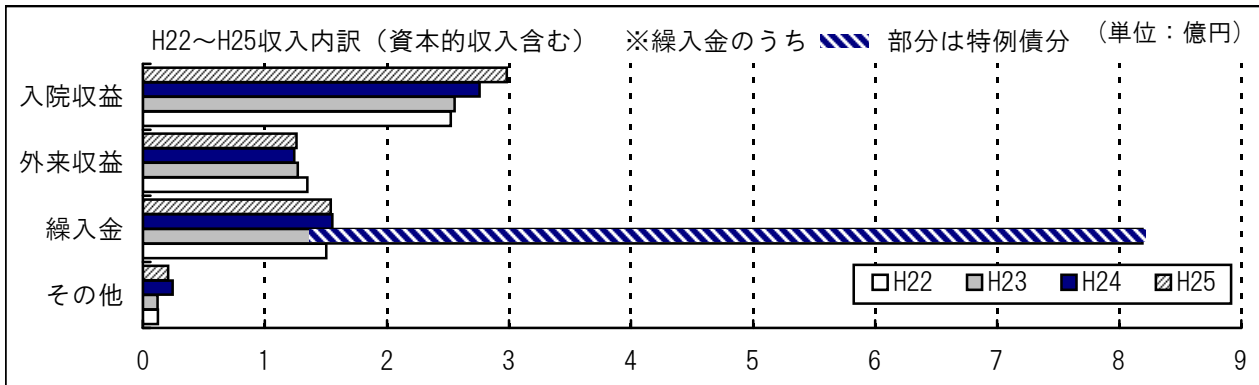
※H23起債元利償還金には公立病院特例債の繰上償還（448,600千円）を含む。

③ 南茅部病院

平成25年度の実績（決算見込）は、当年度財源過不足額が1,148万4千円の赤字となり、対前年比では1,472万円のプラスとなっています。当初予算に対しては1,664万5千円のプラスとなっています。
 なお、H25決算見込の収入および支出の内訳は以下のとおりとなっています。

(単位：千円)

科目		H24実績A	H25決算見込B	差引B-A	H25当初予算C	差引B-C
収益	医業収益	275,925	298,253	22,328	299,360	△ 1,107
	入院収益	124,125	125,849	1,724	135,799	△ 9,950
	外来収益	9,043	8,183	△ 860	9,655	△ 1,472
	その他					
	医業外収益	149,082	149,520	438	149,550	△ 30
	特別利益	22	0	△ 22	0	0
計		558,197	581,805	23,608	594,364	△ 12,559
費用	医業費用	366,856	368,088	1,232	379,868	△ 11,780
	給与費	78,852	91,233	12,381	93,204	△ 1,971
	材料費	128,079	123,653	△ 4,426	136,551	△ 12,898
	経費	22,924	21,856	△ 1,068	22,789	△ 933
	その他					
	医業外費用	5,210	4,951	△ 259	6,259	△ 1,308
特別損失	597	109	△ 488	1,000	△ 891	
計		602,518	609,890	7,372	639,671	△ 29,781
収益-費用(特別利益・損失を除く)		△ 43,746	△ 27,976	15,770	△ 44,307	16,331
収益-費用		△ 44,321	△ 28,085	16,236	△ 45,307	17,222
資本的収入		21,576	17,092	△ 4,484	17,593	△ 501
資本的支出		24,607	20,506	△ 4,101	20,972	△ 466
資本的収支差引		△ 3,031	△ 3,414	△ 383	△ 3,379	△ 35
損益勘定留保資金		21,148	20,015	△ 1,133	20,557	△ 542
当年度財源過不足額		△ 26,204	△ 11,484	14,720	△ 28,129	16,645
一般会計繰入金		155,359	154,041	△ 1,318		
うち収益の収入		146,783	147,149	366		
うち資本的収入		8,576	6,892	△ 1,684		



※H23特別利益は、公立病院特例債繰上償還に係る一般会計繰入金（663,700千円）。

※H23資本的支出には公立病院特例債の繰上償還（663,700千円）を含む。

④ 3病院合計

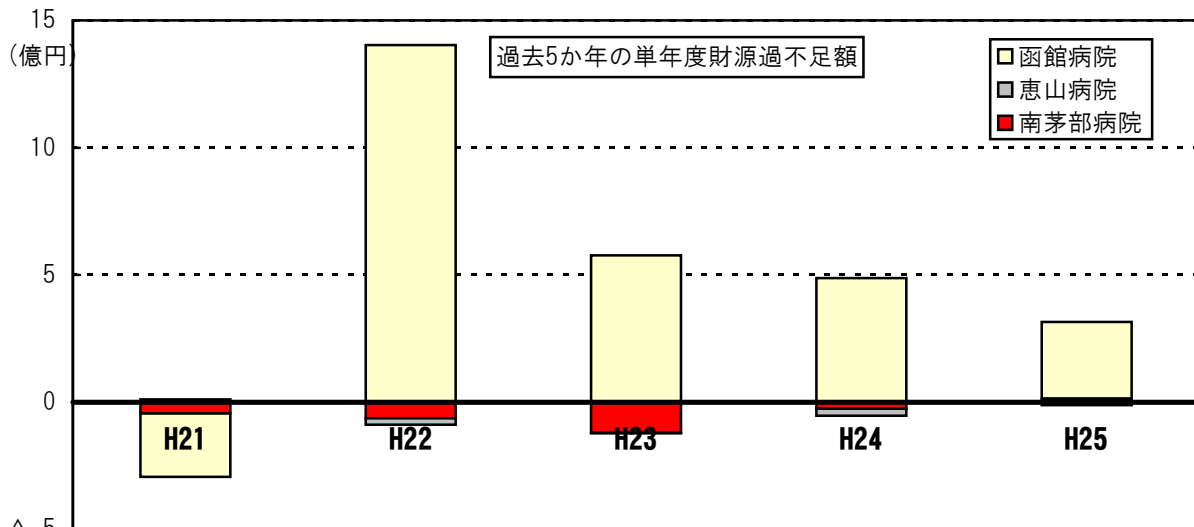
3病院を合計した病院事業全体では、25年度、当年度財源過不足額が3億324万4千円の黒字となり、対前年比では1億3,002万1千円のマイナスとなっています。当初予算に対しては2億9,531万2千円のプラスとなっています。なお、H25決算見込の収入および支出の内訳は以下のとおりとなっています。

また、参考として、過去5か年の単年度財源過不足額の推移を記載しています。

(単位：千円)

科目			H24実績A	H25決算見込B	差引B-A	H25当初予算C	差引B-C
収益	医業収益	入院収益	12,278,590	12,984,832	706,242	12,539,593	445,239
		外来収益	3,709,878	3,909,606	199,728	3,389,274	520,332
		その他	240,593	248,110	7,517	279,610	△ 31,500
	医業外・学院収益		2,082,767	2,062,192	△ 20,575	2,070,796	△ 8,604
	特別利益		51	637	586	2	635
計			18,311,879	19,205,377	893,498	18,279,275	926,102
費用	医業費用	給与費	8,567,568	8,762,081	194,513	8,992,083	△ 230,002
		材料費	5,014,005	5,676,161	662,156	4,781,701	894,460
		経費	3,068,233	3,087,180	18,947	3,036,635	50,545
		その他	1,275,185	1,189,375	△ 85,810	1,229,986	△ 40,611
	医業外・学院・予備費		649,778	629,455	△ 20,323	674,910	△ 45,455
	特別損失		98,693	76,206	△ 22,487	81,841	△ 5,635
計			18,673,462	19,420,458	746,996	18,797,156	623,302
収益-費用(特別利益・損失を除く)			△ 262,941	△ 139,512	123,429	△ 436,042	296,530
収益-費用			△ 361,583	△ 215,081	146,502	△ 517,881	302,800
資本的収入			1,260,743	2,512,367	1,251,624	2,445,187	67,180
資本的支出			1,774,655	3,200,233	1,425,578	3,148,936	51,297
資本的収支差引			△ 513,912	△ 687,866	△ 173,954	△ 703,749	15,883
損益勘定留保資金			1,308,760	1,206,191	△ 102,569	1,229,562	△ 23,371
当年度財源過不足額			433,265	303,244	△ 130,021	7,932	295,312

一般会計繰入金	2,535,537	2,402,475	△ 133,062
うち収益的収入	1,673,906	1,667,890	△ 6,016
うち資本的収入	861,631	734,585	△ 127,046



△ 5

(単位：千円)

区分	H21	H22	H23	H24	H25
函館病院	△ 249,922	1,403,665	577,056	487,868	301,468
恵山病院	11,164	△ 26,325	△ 4,317	△ 28,399	13,260
南茅部病院	△ 44,799	△ 63,456	△ 119,869	△ 26,204	△ 11,484
3病院合計	△ 283,557	1,313,884	452,870	433,265	303,244

3 主な経営指標

① 函館病院

【改革プランに掲げた目標とH25実績】

- ① 経常収支比率：H27までに100%以上→H25実績99.4%
- ② 職員給与費比率：H21以降50%以下→H25実績43.2%
- ③ 病床利用率（一般）：H24以降85%以上→H25実績78.8%

（単位：％）

区分	経常収支比率	医業収支比率	職員給与費対医業収益比率	材料費対医業収益比率	うち薬品費対医業収益比率	病床利用率（一般）
H18	86.0	84.8	48.5	32.1	16.6	84.1
H19	86.4	84.9	51.9	31.0	15.4	81.5
H20	86.2	84.6	52.1	31.2	13.9	73.6
H21	93.9	91.8	46.9	30.7	13.7	78.3
H22	102.1	99.4	44.0	26.9	11.7	81.9
H23	98.7	96.0	45.6	28.5	12.2	78.2
H24	99.0	95.9	44.5	29.8	13.3	78.1
H25	99.4	96.6	43.2	31.9	14.2	78.8

以下 平成23年度全国平均（500床以上の病院）

民間病院	104.1	104.7	44.9	28.7	16.9	—
公的病院（自治体以外）	104.9	104.9	46.9	29.3	18.4	—
公立病院（黒字）	104.0	97.6	48.6	26.8	13.6	84.6
公立病院（上位1/2）	104.1	98.2	48.3	27.1	13.8	85.0
公立病院（全体）	102.2	95.8	49.3	26.2	13.1	83.3

※ 各指標の算式（消費税抜き）

1. 経常収支比率

$$\frac{\text{経常収益（医業収益＋医業外収益）}}{\text{経常費用（医業費用＋医業外費用）}} \times 100$$
2. 医業収支比率

$$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$$
3. 職員給与費対医業収益比率

$$\frac{\text{職員給与費}}{\text{医業収益}} \times 100$$
4. 材料費対医業収益比率

$$\frac{\text{材料費}}{\text{医業収益}} \times 100$$
5. 薬品費対医業収益比率

$$\frac{\text{薬品費}}{\text{医業収益}} \times 100$$

② 恵山病院

【改革プランに掲げた目標とH25実績】

- ① 経常収支比率：H23までに100%以上→H25実績98.3%
- ② 職員給与費比率：H23以降80%以下→H25実績72.1%
- ③ 病床利用率：H21以降95%以上→H25実績81.8%

(単位：%)

区分	経常収支比率	医業収支比率	職員給与費対医業収益比率	材料費対医業収益比率	うち薬品費対医業収益比率	病床利用率
H18	66.8	56.8	102.3	14.5	9.6	84.0
H19	70.0	59.6	93.6	13.8	7.6	85.3
H20	76.0	65.8	89.9	12.1	5.9	90.4
H21	96.1	80.2	72.3	11.1	5.1	96.1
H22	92.9	77.0	76.8	13.0	6.2	89.4
H23	95.9	77.9	75.2	12.1	5.4	87.3
H24	93.1	75.3	78.7	11.7	5.9	88.6
H25	98.3	78.9	72.1	12.9	6.2	81.8

③ 南茅部病院

【改革プランに掲げた目標とH25実績】

- ① 経常収支比率：H21までに100%以上→H25実績95.4%
- ② 職員給与費比率：H21以降80%以下→H25実績64.7%
- ③ 病床利用率：H21以降59%以上→H25実績71.1%

(単位：%)

区分	経常収支比率	医業収支比率	職員給与費対医業収益比率	材料費対医業収益比率	うち薬品費対医業収益比率	病床利用率
H18	76.4	69.7	58.1	49.6	44.2	77.9
H19	72.3	64.4	68.5	49.0	43.5	68.2
H20	68.5	56.9	91.4	20.4	11.7	59.3
H21	88.3	71.2	70.1	18.5	11.4	62.4
H22	89.5	71.6	70.2	19.1	12.1	53.5
H23	79.6	62.2	92.1	17.2	10.4	52.0
H24	92.7	72.5	67.7	17.7	10.5	62.3
H25	95.4	75.5	64.7	19.4	12.5	71.1

以下 平成23年度全国平均（50床以上100床未満の病院）

公立病院（黒字）	103.8	88.6	58.6	20.9	14.4	70.9
公立病院（上位1/2）	103.9	88.8	58.7	20.8	14.4	70.9
公立病院（全体）	99.6	84.2	61.9	20.2	13.9	70.7

※不採算地区病院分

Ⅱ 過去5か年の経営実績

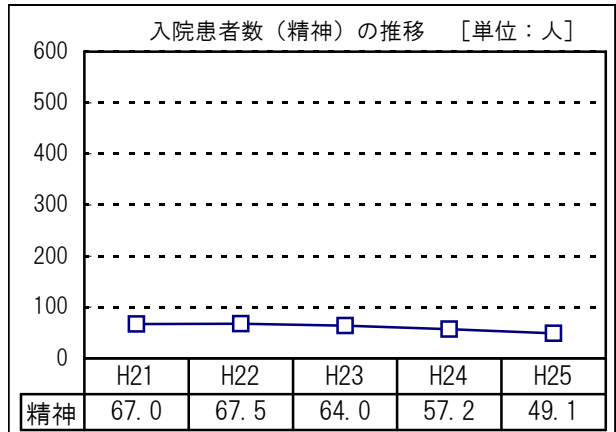
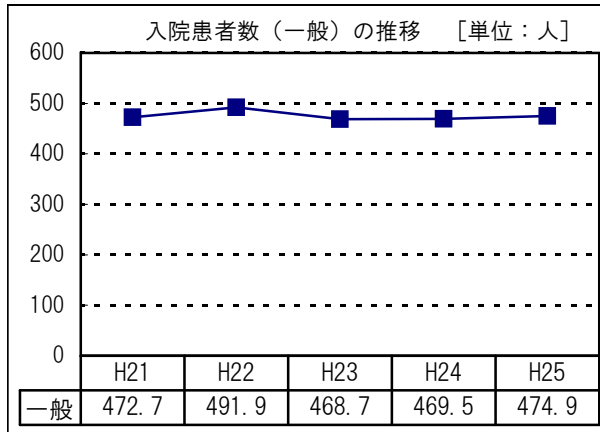
1 函館病院医業収益

25年度の1日平均入院患者数は、一般474.9人で24年度469.5人に対し5.4人の増、精神49.1人で24年度57.2人に対し8.1人の減となっています。

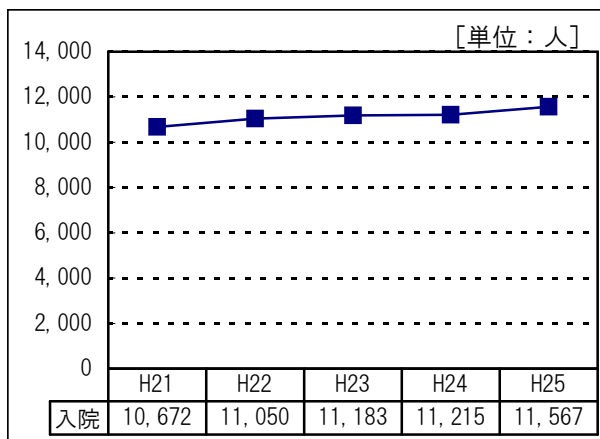
また、新規入院患者数は一般と精神を合わせて11,567人で24年度11,215人に対し352人の増、一般の年間平均在院日数は14.1日で24年度14.4日に対し0.3日の減となっています。

25年度の入院患者1人あたり診療単価は、一般で69,257円で24年度65,743.9円に対し3,513.1円の増、精神は15,762.3円で24年度15,346.2円に対し416.1円の増となっています。

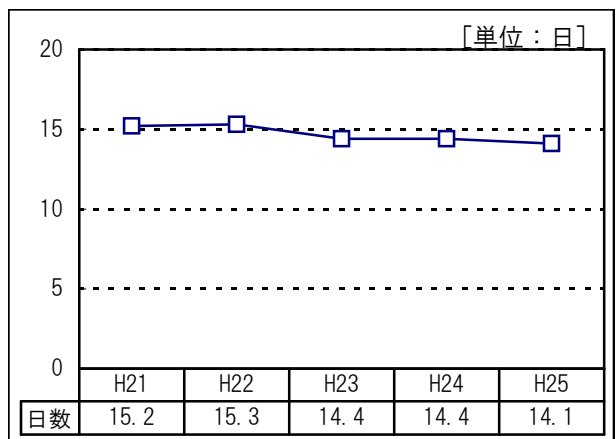
□ 入院患者数（1日平均）



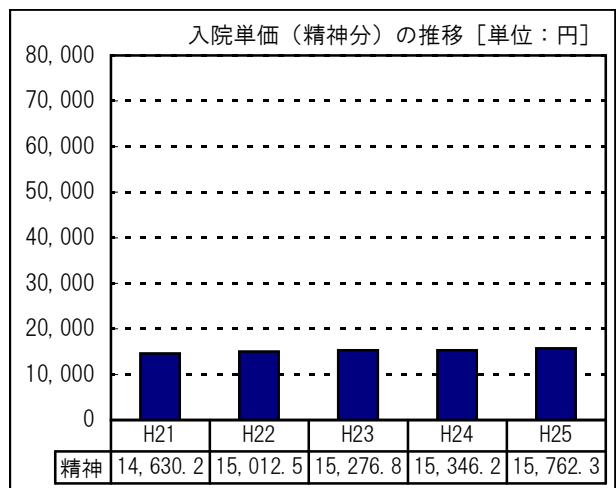
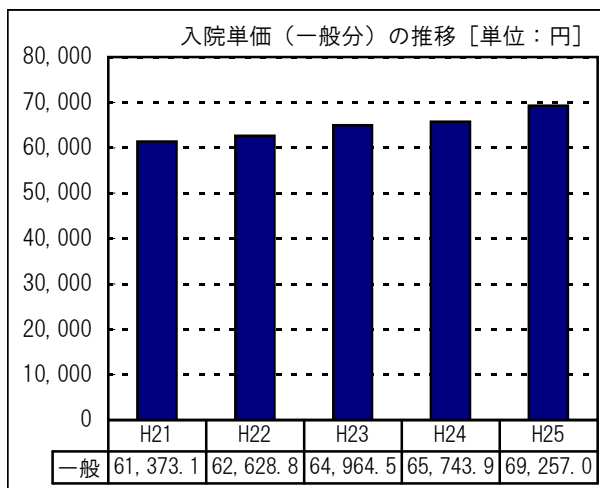
・ 新規入院患者数



・ 年間平均在院日数（一般）



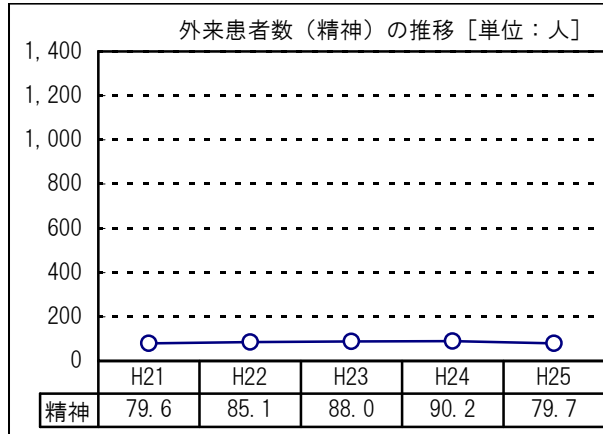
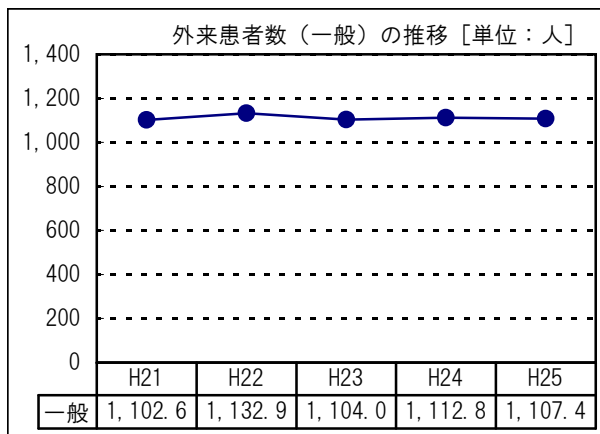
□ 患者1人あたり入院診療単価



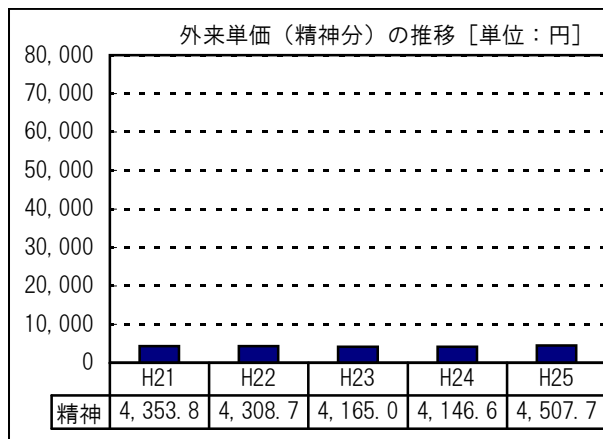
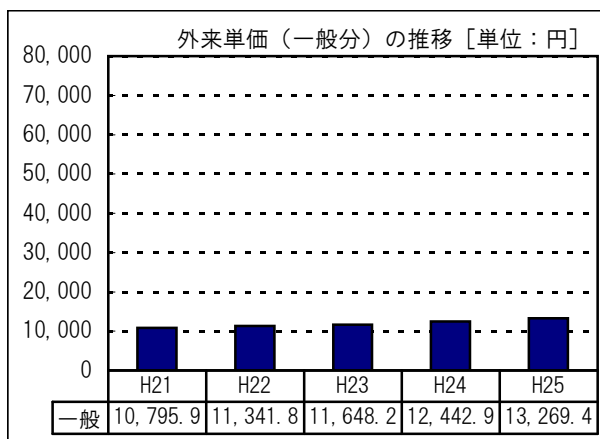
外来患者数は、1日平均、一般1,107.4人で24年度1,112.8人に対し5.4人の減、精神は79.7人で24年度90.2人に対し10.5人の減となっています。

外来患者1人あたり診療単価は、一般で13,269.4円で24年度12,442.9円に対し826.5円の増、精神は4,507.7円で24年度4,146.6円に対し361.1円の増となっています。

□ 外来患者数（1日平均）



□ 患者1人あたり外来診療単価

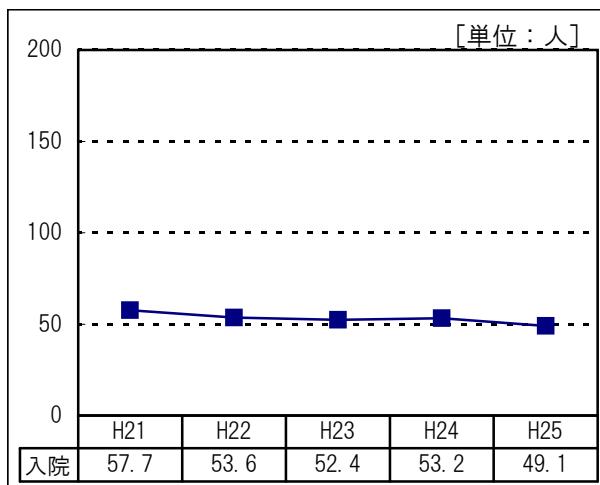


2 恵山病院医業収益

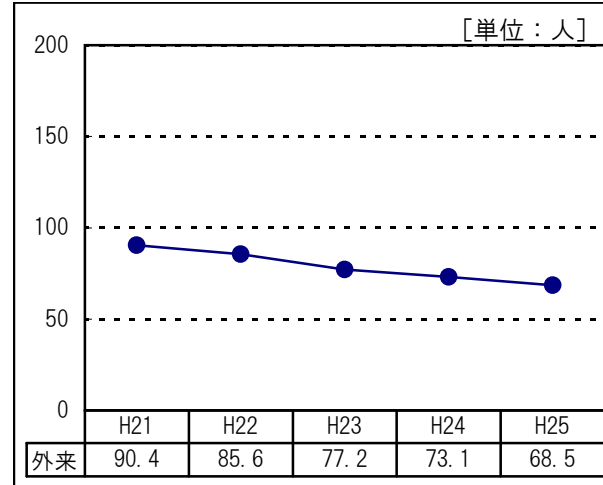
25年度の1日平均入院患者数は49.1人で24年度53.2人に対し4.1人の減、外来患者数は、1日平均68.5人で24年度73.1人に対し4.6人の減となっています。

25年度の入院患者1人あたり診療単価は、22,301.7円で24年度21,398.3円に対し903.4円の増、外来患者1人あたり診療単価は、5,702.1円で24年度5,708.8円に対し6.7円の減となっています。

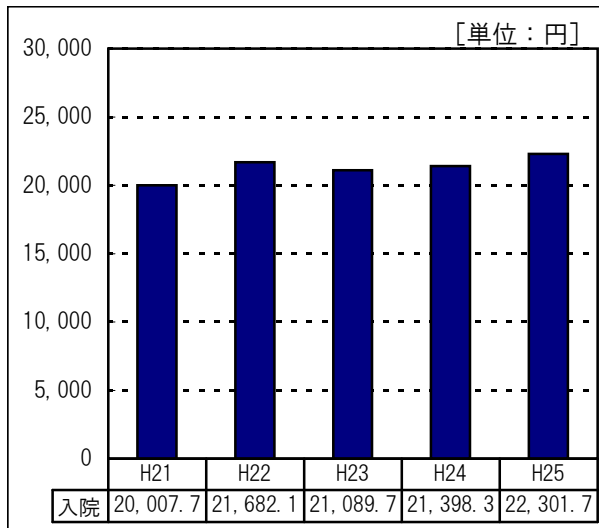
□ 入院患者数（1日平均）



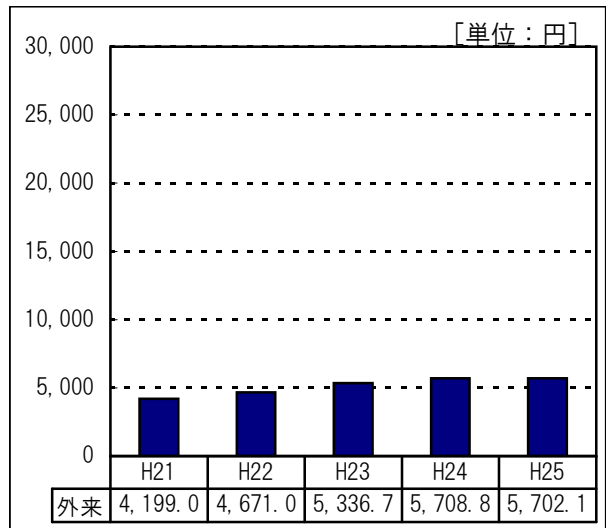
□ 外来患者数（1日平均）



□ 患者1人あたり入院診療単価



□ 患者1人あたり外来診療単価



3 南茅部病院医業収益

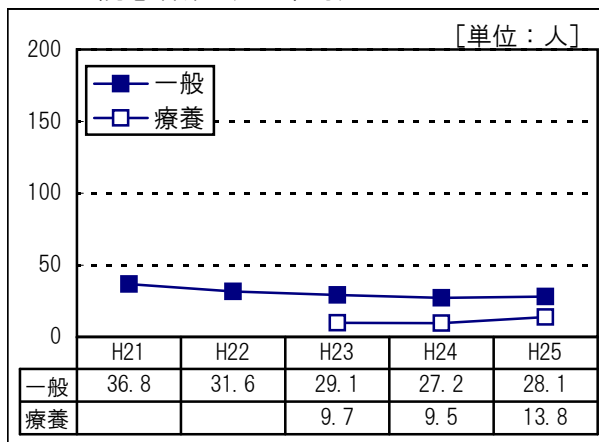
25年度の1日平均入院患者数は、一般28.1人で24年度27.2人に対し0.9人の増、療養13.8人で24年度9.5人に対し4.3人の増となっています。

また、外来患者数は1日平均102.7人で24年度104.7人に対し2人の減となっています。

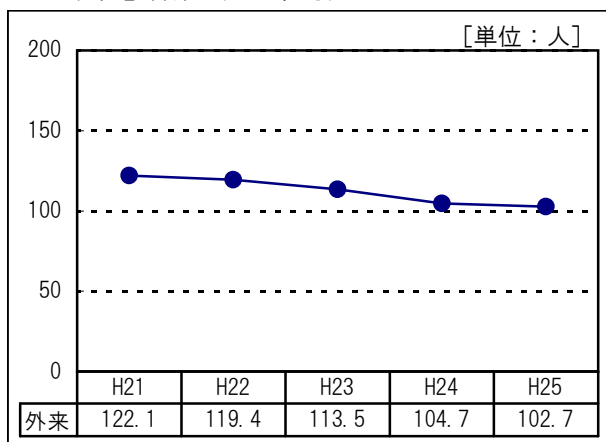
25年度の入院患者1人あたり診療単価は、一般で25,185.8円で24年度25,017.1円に対し168.7円の増、療養は7,854.8円で24年度7,855.3円に対し0.5円の減となっています。

また、外来患者1人当たり診療単価は、5,000.6円で24年度4,858.3円に対し142.3円の増となっています。

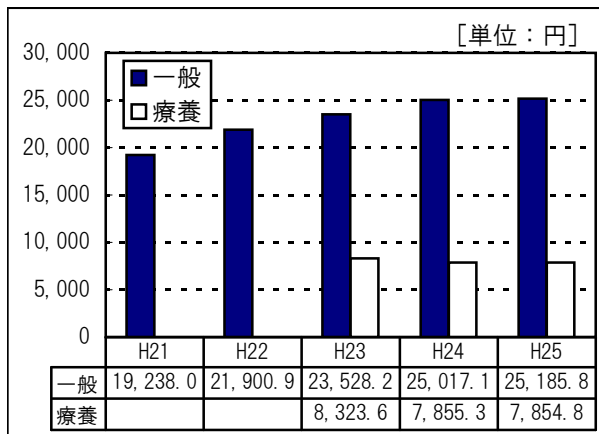
□ 入院患者数（1日平均）



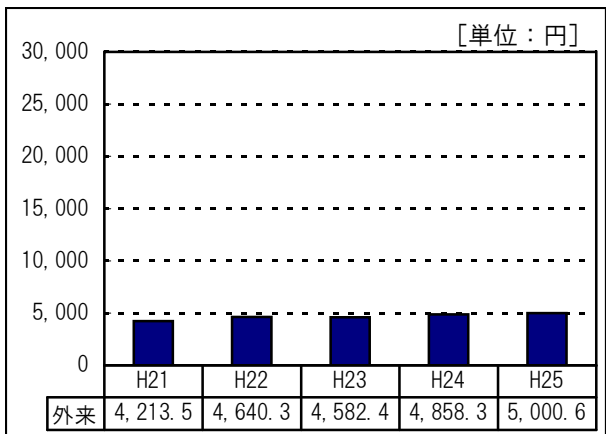
□ 外来患者数（1日平均）



□ 患者1人あたり入院診療単価



□ 患者1人あたり外来診療単価



4 未収金の状況

函館病院では、未収金対策として、特に新規滞納を発生させないための取り組みとして、19年度から入院時説明コーナーの開設や夜間救急の即日徴収、休日退院の事前精算等の実施、納付相談の強化などを行っており、20年度にはクレジットカード納付の導入、22年度にはコンビニ納付を導入しています。また、未納者に対しては、内容証明郵便の送付や支払督促申立てを行っており、24年度以降、債権差押命令の申立ても行いました。

函館病院の25年度の未収額は、222,294千円で24年度279,653千円に対し57,359千円の減となっています。なお回収不能な未収金59,958千円については不納欠損処分を行いました。

恵山病院の25年度の未収額は、1,510千円で24年度2,114千円に対し604千円の減となっています。なお回収不能な未収金521千円については不納欠損処分を行いました。

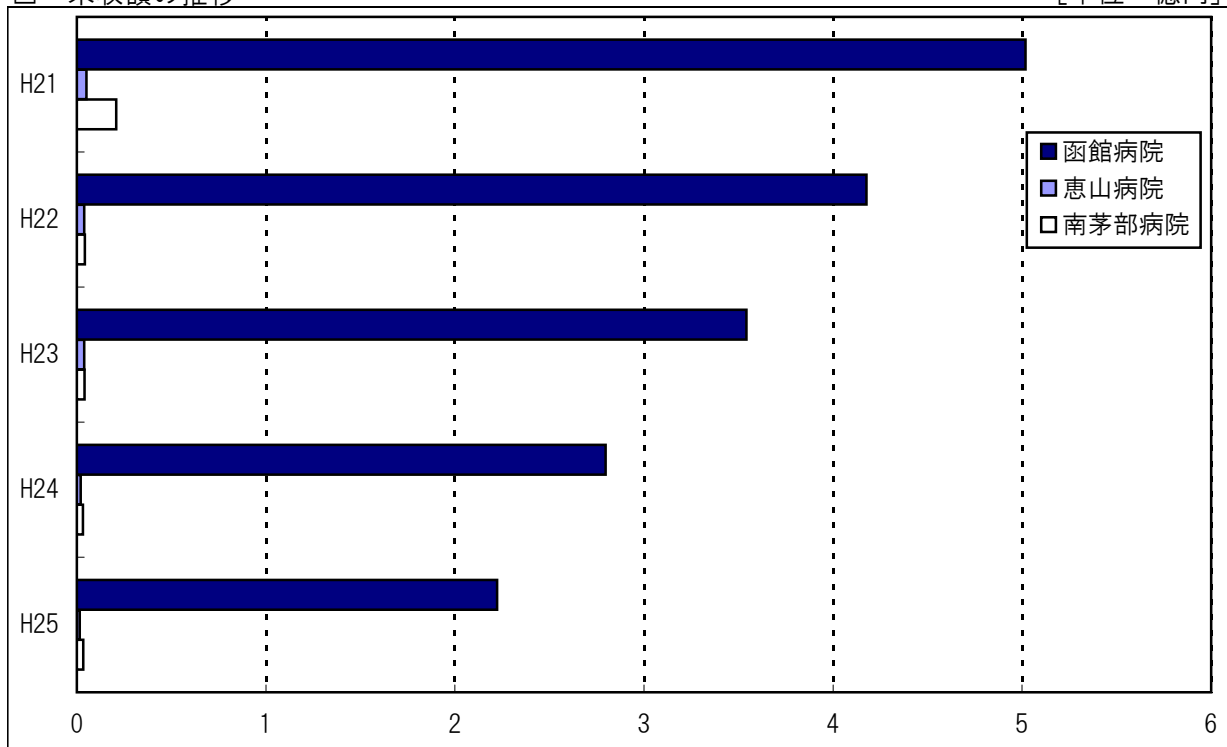
南茅部病院の25年度の未収額は、3,452千円で23年度3,229千円に対し223千円の増となっています。なお回収不能な未収金109千円については不納欠損処分を行いました。

[単位：千円]

区分	H21	H22	H23	H24	H25
函館病院	501,864	417,713	354,233	279,653	222,294
恵山病院	5,078	3,820	3,871	2,114	1,510
南茅部病院	20,847	4,252	4,027	3,229	3,452
3病院合計	527,789	425,785	362,131	284,996	227,256

□ 未収額の推移

[単位：億円]



5 医業収益に対する材料費の割合

市立函館病院のジェネリック医薬品の採用率は、25年度 品目数ベースで58.6%となっており、24年度の55.4%に対し3.2%上回っています。

薬品費全体では、抗がん剤の使用量の増加などにより、対前年比508,963千円増の3,363,743千円となっており、診療材料は対前年度141,815千円増の2,014,089千円となっています。

なお、医業収益は入院・外来収益の合計で904,100千円の増となり、材料費が医業収益に占める割合は24年度に対して2.30%の増の33.66%となっています。

【ジェネリック医薬品の採用状況】

※品目数ベース

ジェネリック医薬品採用数 ÷ 使用薬品の内ジェネリック医薬品がある薬品数 × 100

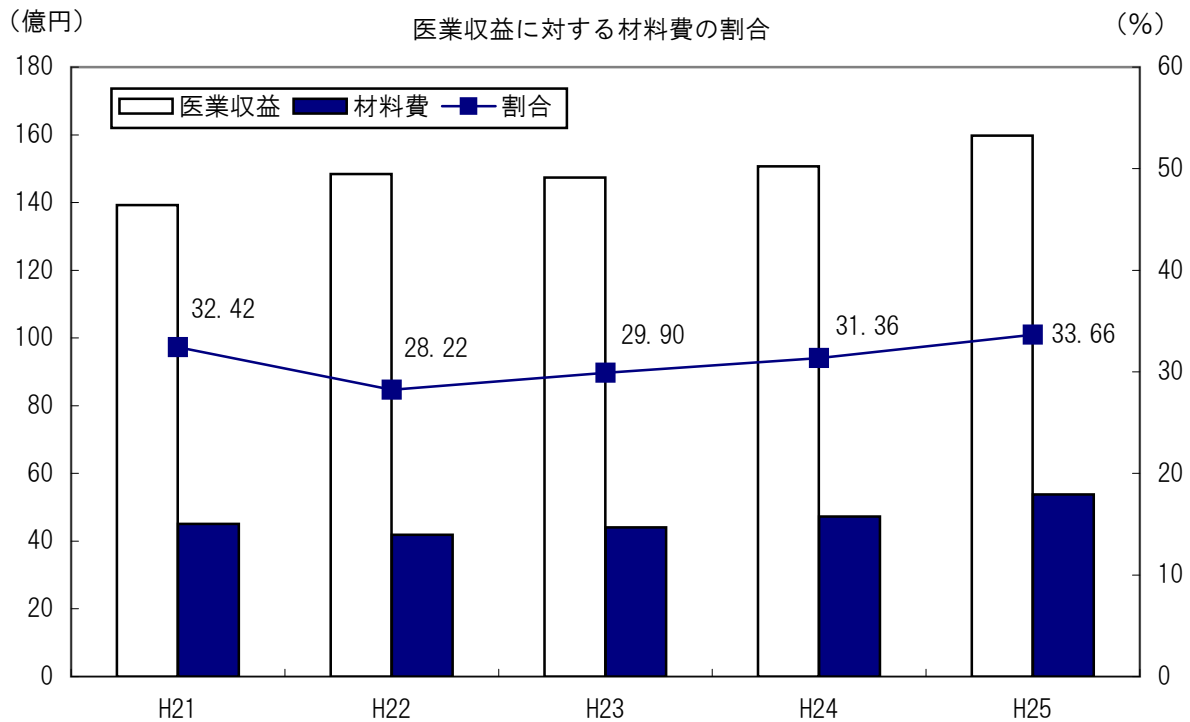
H24. 3月末現在
50.7%



H25. 3月末現在
55.4%



H26. 3月末現在
58.6%



[単位：千円]

区分	H21	H22	H23	H24	H25	H25-H24
入院収益	10,946,318	11,613,821	11,502,569	11,587,324	12,287,290	699,966
外来収益	2,976,757	3,224,701	3,240,221	3,483,936	3,688,070	204,134
計 A	13,923,075	14,838,522	14,742,790	15,071,260	15,975,360	904,100
薬品費	2,831,361	2,535,784	2,527,630	2,854,780	3,363,743	508,963
診療材料費	1,682,516	1,651,974	1,880,631	1,872,274	2,014,089	141,815
計 B	4,513,877	4,187,758	4,408,261	4,727,054	5,377,832	650,778
B ÷ A × 100	32.42%	28.22%	29.90%	31.36%	33.66%	2.30%

※消費税込みの額で算出しているため6ページの材料費対医業収益比率とは一致しません。

Ⅲ 改革プラン収支計画との比較

1 収支計画と実績の比較

▼改革プラン収支計画（H23.2月改訂）と実績（※収支計画、実績ともに特例債分を除いたもの）

（単位：百万円）

区 分	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
函館病院							
単年度 財源過不足額 実績	△ 250	1,403	577	488	301	88	
累 積 " "	△ 2,249	△ 846	△ 268	220	521	609	
単年度 財源過不足額 計画	△ 250	870	923	521	367	314	261
累 積 " "	△ 2,249	△ 1,379	△ 456	65	432	746	1,007
恵山病院							
単年度 財源過不足額 実績	11	△ 26	△ 4	△ 28	13	3	
累 積 " "	△ 199	△ 225	△ 230	△ 258	△ 245	△ 242	
単年度 財源過不足額 計画	11	△ 45	8	△ 49	9	△ 30	△ 28
累 積 " "	△ 199	△ 244	△ 236	△ 285	△ 276	△ 306	△ 334
南茅部病院							
単年度 財源過不足額 実績	△ 45	△ 63	△ 120	△ 26	△ 11	△ 88	
累 積 " "	△ 8	△ 72	△ 192	△ 218	△ 229	△ 317	
単年度 財源過不足額 計画	△ 45	△ 71	△ 71	△ 34	△ 86	△ 170	△ 149
累 積 " "	△ 8	△ 79	△ 150	△ 184	△ 270	△ 440	△ 589
単年度財源過不足額 計							
実 績	△ 284	1,314	453	434	303	3	
計 画	△ 284	754	860	438	290	114	84
累積財源過不足額 計							
実 績	△ 2,456	△ 1,143	△ 690	△ 256	47	50	
計 画	△ 2,456	△ 1,702	△ 842	△ 404	△ 114	0	84
不良債務比率（％）							
実 績	16.3	7.1	4.3	1.5	△ 0.2	△ 0.3	
計 画	16.3	11.0	5.3	2.6	0.7	0.0	△ 0.5

一般会計繰入金							
実 績	2,689	2,948	2,561	2,536	2,402	2,498	
計 画	2,689	2,953	3,057	2,711	2,574	2,492	2,421

参考：特例債分含んだ一般会計繰入金							
実 績	2,689	2,948	5,487	2,536	2,402	2,498	
計 画	2,689	2,953	3,642	3,296	3,159	3,077	3,006

※ 実績欄はH25まで決算額，H26は当初予算

▼収支計画と実績の主な相違点

- ① 一般会計繰入金
 - 計画：経営健全化分等としてH21は2億円，H22～H23は4.8億円，H24以降は毎年2億円を繰入。
 - 実績：経営健全化分等はH23から繰入なし。
- ② 企業債
 - 計画：H26より計上。
 - 実績：H23特例債繰上償還により，不良債務比率が10%を下回ったためH24より発行。
- ③ 地域医療再生計画事業費補助金
 - 計画：計上なし。
 - 実績：H23からH25の3年間で約5億3,400万円の補助金の交付。
- ④ 公立病院特例債の繰上償還
 - 計画：29億2,610万円をH23からH27の5か年で一般会計繰入金を財源として償還。
 - 実績：H23一般会計からの繰り入れにより29億2,610万円を全額繰上償還。